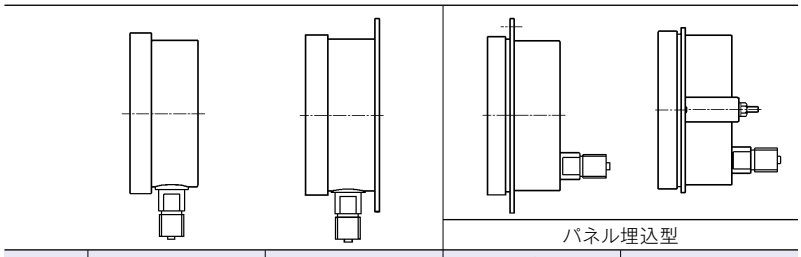
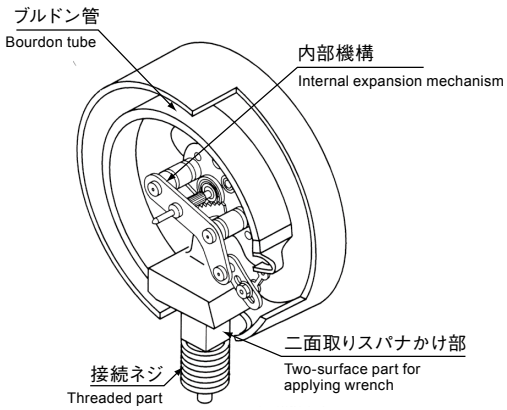
■基本形状と型式



形状	標準型	壁掛型	3ヶ所ビス止め	裏バンド固定
型式	AU	BU	DU	DBU

■内部主要部品の名称



●接液部材質とは株(元ネジ)とブルドン管の部分です。P.8 参照
●ケース材質 P.7 参照

■計器の大きさと精度区分

（文字板種類は P.5 は参照）

大きさ／等級精度	CL 1.6	CL 1.0	CL 0.6
60φ	○		
75φ	○		
100φ	○	○	
150φ	○	○	○

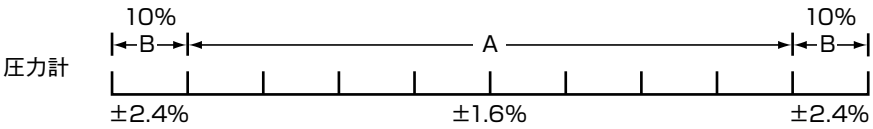
■精度等級の最大許容誤差

（単位%）

精度等級	最大許容誤差 (1)	
	目盛範囲A (2)	目盛範囲B (3)
0.6級	±0.6	±0.9
1.0級	±1.0	±1.5
1.6級	±1.6	±2.4

注(1) 最大許容誤差の値は、圧力スパンに対する百分率で表わします。
注(2) 目盛範囲 A は、圧力スパンの両端各 10%及び連成形のゼロ点の上下各 5%を除いた範囲です。
注(3) 目盛範囲 B は、圧力スパンの両端各 10%及び連成形のゼロ点の上下各 5%の範囲です。

●右図は精度 1.6 級（CL1.6）の目盛範囲の精度説明です。



■使用条件別　性能・型式・対策

性　能	型式	使　用　条　件	接液部材質	対　策	掲載ページ
普通型	なし	一般的な条件で使用します。振動、脈動の有る場所、化学薬品及び腐蝕性、凝固性の流気体は不適当です。測定流気体の温度は最高60℃までです。	BSBM	接液部材質 SUS316、他	P.7～11
蒸気用	M	測定する蒸気温度が60℃以上になる場合は、サイホン管を必ず使用して、計器に高温が伝導しない様に放熱します。周囲温度は10～50℃までです。	SUS316	サイホン管	P.13,14
耐熱型	H	測定する流気体温度が60℃以上になる場合は、サイホン管を必ず使用して、計器に高温が伝導しない様に放熱します。周囲温度は80℃までです。	SUS316	サイホン管	P.13,14
耐振型	V	測定流気体に振動、脈動圧がある場所に使用します。荏原計器製圧力計は一部低圧型を除いて全機種、耐振型内部機構を組込んでいます。連続的な振動、脈動がある場合の対策は、（イ）ダンプナーを組合わせて流気体の流れを絞る。（ロ）ケース内に粘度の高いグリセリン液を充填する。	BSBM SUS316	ダンプナー組込み	P.14
				グリセリン入り	P.10

（注）耐熱耐振型は上記の組合せ型です。